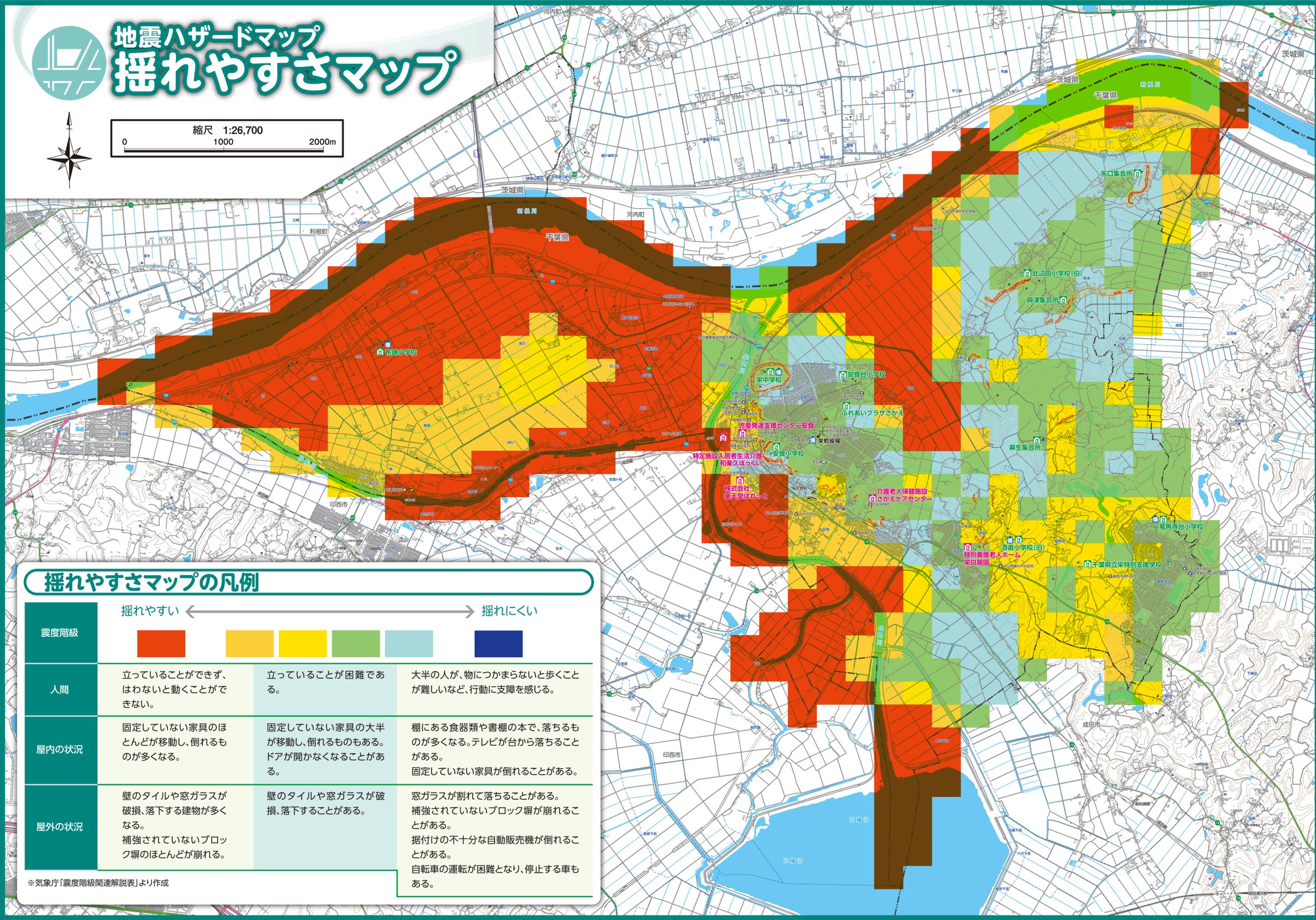




地震ハザードマップ 揺れやすさマップ



縮尺 1:26,700
0 1000 2000m



揺れやすさマップの凡例

揺れやすい ← → 揺れにくい

震度階級	揺れやすさ		
	揺れやすい	揺れやすい	揺れにくい
人間	立っていることができず、はわないと動くことができない。	立っていることが困難である。	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
屋内の状況	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。
屋外の状況	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けの不十分な自動販売機が倒れることがある。自転車の運転が困難となり、停止する車もある。

※気象庁「震度階級関連解説表」より作成